

	進取の気概 (校長室だより)	有田市立箕島中学校 自主 友愛 剛健	R3・7・20
			No.25 ①

〈保護者のみなさまへ〉

新型コロナウイルスの影響もあり、行事等が予定通りに実施できなかったこともありましたが、保護者のみなさまのご理解とご協力をいただき、無事に一学期を終えることができました。本当にありがとうございました。この4ヶ月（授業日にして70日）の間、子どもたちは感染拡大防止により行動が制限された中でも、さまざまなことに全力で前向きに取り組みました。その姿に頼もしさを感じることも多くありました。大変うれしく思っています。

さて、いよいよ夏休みが始まります。この夏休みをどのように過ごすのか、子どもたちには以下のことについて話をしました。

- 一学期の疲れもあるので、体と心をしっかりと休めること。また、規則正しい生活を通して、健康の保持・増進を図ること。
- 今までの学習を整理し、復習を行うこと。不得意な学習内容を克服すること。
- 本を読んだりして、教養を高めること。
- 家事の手伝いをしたり、地域のためにできるようなことがあれば挑戦してみることに。

夏休みは、普段の授業日に比べ自由になる時間が多くなります。友達と遊びに行ったりする際には、門限を守り、夜遊びや外泊をしないようにご指導のほど、よろしくお願いたします。また、良い意味でも悪い意味でも今までの自分の世界とは違ったさまざまなことに興味・関心をもったりすることもあります。SNSによるさまざまな人との関わりも生まれてくることも考えられます。保護者のみなさまにおかれましては、この夏休み期間中も引き続き子どもたちを温かく見守っていただきますよう、よろしくお願いたします。

〈タブレット端末を活用した家庭学習について〉

国のGIGAスクール構想に基づき、有田市においても子どもたちに一人一台のタブレット端末の整備が行われました。授業においても活用を進めているところです。右は今年度の全国学力・学習状況調査質問紙調査の本校3年生の回答状況です。ほとんどの生徒がICT機器を使うのは勉強の役に立つと考えています。また、子どもたちのタブレット端末には、自分で問題を選んで自分のペースで学習できる「タブレットドリル」が入っています。自動採点機能もあり、学習の履歴が蓄積されていくようになっています。

R3全国学力・学習状況調査質問紙調査(3年生)
 学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。



「勉強とは本来、やらされるものではなく、自分からするもの」「勉強しなさいと言い過ぎると、子どもは勉強はやらされるものだと思ってしまう。よく聞く言葉ですが、なか

なか難しいことだと思えます。子どもたちが自分で学習に取り組めるようにするためには、子どもたちが自ら学習の目標を持ち、進め方を見直しながら学習を進め、その過程を評価して新たな学習につなげるといった、自己調整を行うことができるようになること。そして、粘り強く取り組めることが必要です。子どもたちが持ち帰ったタブレット端末を活用して、粘り強く自分の学習を調整しながら主体的に学びを進めていってほしいと願っています。また、子どもたちには「有田市GIGAスクール端末利用のガイドライン」を配布し、タブレット端末は自分の学習用に有田市から貸し出しているものなので、学習に関係のないことには使わないように指導しています。今一度、「有田市GIGAスクール端末利用のガイドライン」を子どもとともにご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。



2021/4/1

タブレット端末利用ガイドライン (第1版) 【中学校用】
有田市教育委員会

このタブレット端末は、普段の学習で活用し、学びをより豊かにするとともに、これから情報化がさらに進んでいく社会を生き抜いていく上で必要な力をつけることを目的に整備しています。大変便利な道具ですが、使い方を誤ると大きなトラブルに発展することも考えられます。タブレット端末を活用するにあたり、次のガイドラインを必ず守りましょう。

- タブレット端末本体の使用にあたって**
- このタブレット端末の所有者は有田市であり、有市内各小中学校に在籍している児童生徒に貸与されます。
- ①タブレット端末は丁寧に扱うようにしましょう。特に落としたりすると簡単にヒビが入ったり割れたりします。
 - ②ペンやえんぴつで触れたり、落書きをしないようにしましょう。また、磁石を近づけたり、水に濡らしたりしてはいけません。
 - ③直射日光が当たる場所には、長時間置かないようにしましょう。④持ったまま座ったり、直接地面に置いたりしてはいけません。
 - ⑤タブレット端末を他人に貸してはいけません。他人のタブレット端末を勝手に触ることや人に貸し出すことは、様々なトラブルを生み、重大なプライバシー侵害等の訴訟問題に発展することがあります。
 - ⑥タブレット端末に不具合があったり、破損したりした場合は、すぐ学校に申し出てください。有田市で修理します。ただし、故意による破損の場合は対象外(保護者負担)となります。
 - ⑦学校でインストールしているアプリやアイコンを勝手に削除してはいけません。
 - ⑧学校でインストールしている以外のアプリを勝手にインストールしてはいけません。
 - ⑨端末シールは、はがさないようにしてください。もしはがれそうになった場合は、すぐ学校に申し出てください。
 - ⑩タブレット端末とセットでタッチペンも一緒に貸与します。紛失しないようにしてください。
 - ⑪タブレット端末の充電は、各学校が定めた方法で行います。

- みんなが安全に使うために**
- 自分にとって危険な行動や他人に迷惑をかける行動をしないように、端末やインターネットの特性と個人情報保護の扱い方を正しく理解しながら使用することが重要です。
- ①自分のアカウントやパスワードは、絶対に他人に教えないでください。
 - ②自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)をインターネット上に絶対に書き込んではいけません。
 - ③勝手に撮ったり、いやな思いをさせたりすることをインターネット上に絶対に書き込んではいけません。
 - ④誰かの写真や動画を撮るときは、必ず本人の許可をもらう必要があります。本人の許可なく、勝手に写真や動画を撮ってはいけません。また、本人の許可なく個人の画像や動画などをインターネット上に上げてはいけません。
 - ⑤インターネット上のファイルには危険なものもあるので、むやみにダウンロードしないようにしましょう。
 - ⑥インターネットの使用中、もし不審なWebサイトに入ってしまったときは、すぐに先生に伝えましょう。(インターネットの閲覧等には制限をかけています。)
 - ⑦有料データベースの利用やオンラインショップの利用は禁止します。これらを利用したことによって生じた損害・費用は児童生徒個人及び保護者の責任となります。

- 保護者のために**
- ①タブレット端末を使用するときは、よい姿勢を保ち、画面に近づきすぎないように気をつけましょう。(目とタブレット端末の画面との距離は30cm以上離すようにする)
 - ②長時間にわたって継続して画面を見ないよう、30分に1回は、20秒以上、画面から目を離して遠くを見るなどして目を休めるようにしましょう。

自分たちの学びを量かすために、ルールを守って使おう！
有田市教育委員会

〈東京オリンピック・パラリンピックについて〉

この夏には延期となっていた東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。近代オリンピックの始祖、クーベルタンが唱えたオリンピックの精神は、「スポーツを通して心身を向上させ、文化・国籍などさまざまな違いを乗り越え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって、平和でよりよい世界の実現に貢献すること」です。国や地域といった垣根を超えて人や情報、資本(お金・モノなど)が行き来し、お互いに影響を与え合うといったグローバルな時代を生きていく子どもたちにとって、このオリンピック精神は、大変意味深い言葉であると感じます。この機会に、子どもたちにオリンピック・パラリンピックの意義について勉強してほしいと思います(保健体育の教科書にスポーツ大会の意義について掲載されていますので、知っているかもしれませんが・・・)。

また、オリンピック・パラリンピックにまつわる番組等を子どもと一緒に視聴したり話題にする機会もあるかと思えます。メダルや記録だけではなく、オリンピック精神にある友情や連帯感、フェアプレー精神、さらには努力、感謝と謙虚、人としての強さなどの視点から、アスリートの活躍する姿を通して、どんなことを感じたのか、何を思ったのかなど、ぜひ子どもと話し合う機会をもっていただければ嬉しいです。